

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

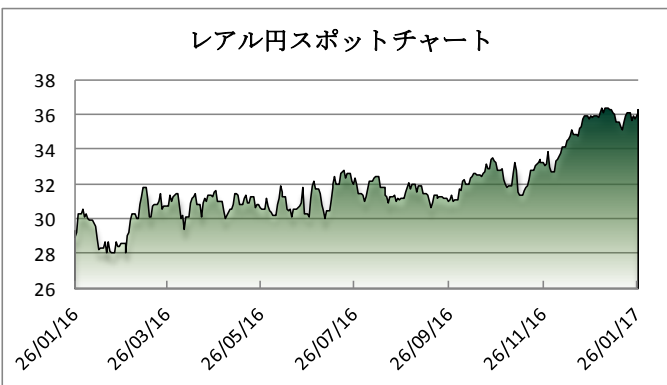
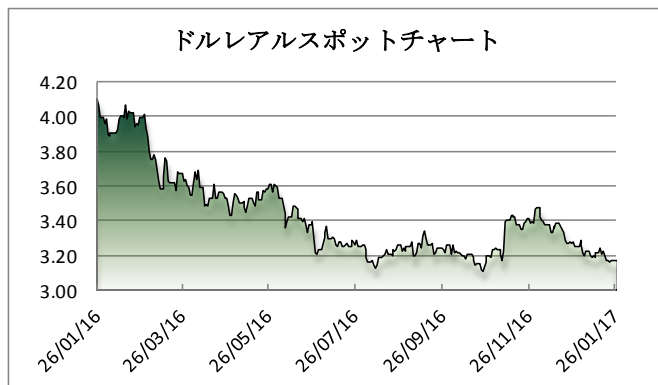
昨日のドルリアルスポット相場は、米長期金利上昇に追随する形でグローバルにドル買いが優勢になったことを背景に、ドル買いリアル売りが優勢となり、一時3.19台半ばまでドル高が進行。しかし、引けにかけては勢いを失い、3.17台半ばで取引を終えた。メキシコのPenanieto大統領は昨日、トランプ米大統領が壁建設に関する大統領令に署名したことを受け、来週予定されていた会談を中止すると公表。トランプ大統領は、「切望されている壁の費用をメキシコが払うつもりがないのなら、予定されている会談は中止にした方が良さそうだ」とツイッターに投稿すると共に、メキシコからの輸入品に20%を課税する案を提示した。メキシコは、「両国に利益がもたらされる協力には積極的だと改めて強調する」と言明しているものの、1月20日の就任式を通過して早くも外交問題が浮上したことは、マーケットにとってリスク要因として意識される可能性がある。両国の関係が新たな混乱状態に陥った場合、足許で比較的落ち着いた値動きを続けているリアルも、メキシコペソの急落に反応して対ドルで下落するシナリオも想定されるため、注意を要したい。

Valor紙が本日報じたところによると、Temer大統領と経済チームは、インフレ率が今年末までに政府目標値の4.5%を下回るとの見方を強めている。また、政策金利Selicが第4四半期までに1桁台(9.25%)に低下するとの見通しも示している他、Meirelles財務相が10日以内に新たな経済政策を公表する模様。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月25日	1月26日	前日比	12月26日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.1701	3.1744	+0.0043	3.2800	-0.1056
	対円	JPY	35.73	36.08	+0.35	35.70	+0.38
	対ユーロ	BRL	3.4052	3.3969	-0.0083	3.4301	-0.0332
円	対ドル	JPY	113.28	114.53	+1.25	117.10	-2.57
	対ユーロ	JPY	121.75	122.35	+0.60	122.44	-0.09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	65,840	66,191	+351	58,620	+7,571
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	252.1	253.1	+1.0	282.0	-28.9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.83	10.95	+0.12	11.43	-0.48
DI Future Apr17 (金利先物)		%	12.50	12.49	-0.01	12.96	-0.47
3 Months US Dollar Libor		%	1.037	1.037	+0.000	0.997	+0.040
CRB Index (国際商品指数)		Index	194.0	194.3	+0.3	190.5	+3.8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。